

中国：内地 H7N9 鳥フル患者に関する CHP への通報を受理

全球流感资讯网 www.flu.org.cn 2017-01-20 19:31 来源：香港政府新闻网

香港衛生署衛生防護センター（以下『CHP』）は、2017年01月20日、国家衛生計生委から『1月1日から15日までの間で、新たに（全省で）7名の死亡者を含む H7N9 型鳥インフルエンザ患者 84 名が見つかったとの通報を受けた。CHP は、市民に対し、特に旧正月休暇期間中はどこにしよう個人と食物、環境の衛生をキープするように』と呼びかけた。

患者は、男性 60 人、女性 24 人、3 歳～79 歳、2016 年 12 月 13 日～2017 年 01 月 13 日の期間に発症（宮本注：発症日時をもとに発表しているが、中途半端な期間には呆れるばかり）したものだ。彼らは、江蘇省 34 名、浙江省 23 名、安徽省 15 名、福建省 5 名及び湖南 4 名と江西省からの 4 名。うち、28 人には家禽との接触或は家禽市場への出入りがあったが、患者 52 名の感染源については現在調査中だ。

CHP のスポークスマンは語る：「内地衛生当局は 2016 年 11 月からこれまでに 227 人の H7N9 患者を報告している。隣接する広東省では H7N9 患者が継続的に見つかっており、環境サンプル中の H7 ウィルス陽性率も顕著であり、この様な地方に行く人たちは健康リスクに注意することが必要だ。」

CHP スポークスマン：「当地においては、既に一連のモニタリングと予防管理措置が採られている。警戒を怠らず、WHO や関連衛生部門と密接に協力をし、インフルエンザの最新の状況をウォッチしている。」

内地で陸続と動物や環境サンプルから H7N9 ウィルス陽性が見つかっており、影響を受けた地区と祖の機構の地域では新たに感染患者が出てくることが予想される。香港と内地の取引や旅行が頻繁であることに鑑みると、今後数か月間は香港での散発的な外地からの輸入感染患者は出てこよう。

CHP スポークスマンの補足説明：「それゆえ、旧正月期間中の外遊時には、鳥類やその糞便には触れぬようにし、家禽市場や農場に行くことを避けることが大事だ。もし発熱や咳などで気分が悪くなった場合には、マスクを着用し速やかに病院にゆくこと。影響地区から香港に帰国した人は、もし兆候が現れたら速やかに医師にかかり、医師に対して最近訪れた地方について主体的に医師に告げることが早期診断早期治療につながる。」

CHP は、入国港口衛生処は、夫々の入国地点で健康モニタリング措置を採り、赤外線検温機器を設置して入境する人たちの体温を測定している。もし、疑い例が現れた場合、公立病院に転送されることになる。

入境ロビーには健康情報のポスター掲出と、放送により旅客に対する健康教育を実施すると同時に、旅行業界とその他ステークホルダーに対し情報の更新をしている。

市民は、個人や手、食物及び環境の衛生を保持し、家禽処理時には以下のアドバイスに留意されたい：

家禽や小鳥、動物或はその糞便への接触をさけること；

活きたニワトリを購入する際、活禽や鳥類の糞に触らない、その尾部に触れないこと。糞便のついた卵は洗浄し、洗浄剤を使ってきれいにし、よく加熱して食べること；

タマゴは卵黄と卵白が固まるまで完全に火を通し、生タマゴや生卵のソースは使わないこと。徹底的に家禽を加熱すること。もし、薄紅色の肉汁が出てきた場合や骨髓が真っ赤な場合には、もう一度火を通して完全に加熱すること；

特に、口鼻目に触れる時や食物を処理する、食事の前、トイレやエスカレータのベルトやエレベータのボタン、ドアの取っ手など公共のものに触れた後、或は、咳やくしゃみにより気道分泌物で手が汚れた場合は、きちんと手洗いをする事；及び

もし発熱或は気道感染症の症状が出た場合、病院やクリニックを受診せねばならぬ場合、発熱或は気道感染症の症状のある人を見舞う場合、必ずマスクを着用すること。

市民は、**CHP** のサイトを見てたくさんの情報を得ることができる：鳥インフルエンザサイトや鳥インフルエンザ週報、世界各地の鳥インフルエンザデータと影響地域、**Facebook** の鳥インフルエンザサイト、ユーチューブのチャンネルがある。

<http://www.flu.org.cn/scn/news-18944.html>

..... 以下は中国語原文

中国：卫生防护中心获通报内地人类感染甲型禽流感（H7N9）个案

全球流感资讯网 www.flu.org.cn 2017-01-20 19:31 来源：香港政府新闻网

香港卫生署卫生防护中心（一月二十日）接获国家卫生和计划生育委员会通报在一月一至一五日期间新增共 84 宗人类感染甲型禽流感（H7N9）个案，包括七人死亡。卫生防护中心强烈呼吁市民特别是农历新年假期期间，不论在本地或外游期间，应时刻保持个人、食物和环境卫生。

个案涉及 60 男 24 女，介乎三至 79 岁，自二〇一六年十二月十三日至今年一月十三日期间发病。他们分别来自江苏（34 宗）、浙江（23 宗）、安徽（14 宗）、福建（五宗），以及湖南和江西各有四宗。其中，28 人报称曾接触家禽或曾到家禽市场，而 52 宗个案的感染源头仍在调查。

卫生防护中心发言人说：「内地卫生当局自二〇一六年十一月迄今已录得 227 宗人类 H7N9 个案。署方提醒市民，邻近的广东持续出现人类 H7N9 个案，而 H7 病毒环境样本的阳性百分比显著。我们特别呼吁市民，应注意到访地方的健康风险。」

发言人说：「在本地，我们已制定一系列监测及防控措施。我们会一直保持警觉，与世界卫生组织及相关卫生部门紧密合作，监察最新发展。」

随着内地继续发现 H7N9 病毒呈阳性的动物和环境样本，预期受影响地区和其邻近地方会出现新增人类感染个案。鉴于内地与香港的贸易和旅游频繁，特别是未来数月，相信香港不时会出现零星的外地传入人类感染个案。

发言人补充：「故此，署方强烈呼吁市民，特别在农历新年假期外游时，应避免接触禽鸟或其粪便，并避免到家禽市场及农场。若感不适，如有发烧或咳嗽，应戴上口罩，尽快求诊。从受影响地区回港后，若出现病征，应立即求诊，并主动告诉医生最近曾到的地方，以便及早作出诊断和治疗。」

卫生防护中心港口卫生处一直于各口岸执行健康监察措施，备有红外线热像仪对入境人士进行体温监测。若发现怀疑个案，会立即转介病人至公立医院跟进。

署方会继续在出入境大堂张贴海报及广播健康资讯，进行对旅客的健康教育，并向旅游业界和其他持份者定期更新资讯。

市民应时刻保持个人、手部、食物和环境卫生，并在处理家禽时留意以下建议：

避免接触家禽、雀鸟、动物或其粪便；

购买活鸡时，切勿触摸活鸡和鸡粪，切勿吹其尾部。洗净沾有粪便的蛋，用洗涤剂辅助清洗，并立刻烹煮和进食。接触鸡及鸡蛋后，应用梘液和清水彻底洗手；

蛋要彻底煮熟，直至蛋黄及蛋白凝固，切勿食用生蛋或有生蛋的酱料。彻底煮熟家禽。如仍有粉红色肉汁流出，或骨髓仍呈鲜红，应重新烹煮至完全熟透；

经常洗手，尤其在触摸口、鼻或眼前、处理食物或进食前、如厕后、触摸公共物件如电梯扶手、升降机按钮或门柄后，或当手被呼吸道分泌物染污时，如咳嗽或打喷嚏后；及

若有发烧或呼吸道感染病征、要前往医院或诊所、要照顾有发烧或呼吸道病征的病人，均应戴上口罩。

市民可参阅卫生防护中心专题网页，了解更多资料：禽流感专页、禽流感疫情周报、世界各地的禽流感统计数字及受影响地区、Facebook 专页及 YouTube 频道。

相关链接：

<http://sc.isd.gov.hk/TuniS/www.info.gov.hk/gia/general/201701/20/P2017012000623.htm>